

復刊 第60号

平成24(2012)年

8月1日発行



芝蘭



発行

大阪府立阿倍野高等学校
芝蘭会(同窓会)
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1丁目30-34
TEL・FAX (06) 6627-1004

メールアドレス

shirankai@oct.zaq.ne.jp

ホームページアドレス

http://www.shirankai.jp/

2012 芝蘭会 総会

日時 2012年 9月1日(土)
場所 阿倍野高校 同窓会館 2階
大阪市阿倍野区阪南町1-30-34
☎06-6627-1004

地下鉄御堂筋線「昭和町駅」下車 北改札2番出口
地下鉄谷町線「文の里駅」下車 6番出口
南海上町線「松虫駅」下車 東へ徒歩5分

プログラム 受付 12時30分
総会 13時から14時30分
意見交換会 校内見学
14時40分から16時まで

ティーパーティ 軽食・飲み物等をご用意します
参加費 無料

芝蘭会の活性化について
創立90周年記念式典への取り組み等

締切 8月15日(水)までに同封のハガキにて、
お返事ください。

※総会後の恒例の懇親会は、今年度、創立90周年記念事業への
参加・ご支援を頂くため、無料のティーパーティとします。

阿倍野高校文化祭に芝蘭会として参加し、
創立90周年事業を盛り上げよう

創立90周年記念事業を盛り上げるため、記念事業に関する
イベントを同窓会館で実施します。大正時代の理科の実験
など貴重な資料を展示するなど、母校の文化祭を楽しみま
ながら90周年記念事業の盛り上げにご協力ください。

90周年記念式典の開催

「90周年記念式典」の日程と会場が決定しました。

日程 平成24年(2012年)11月3日(土)
午後1時30分～午後4時

会場 八尾市文化会館

内容 プリズムホール(近鉄大阪線八尾駅前)

午後1時30分～ 90周年記念式典一部

午後2時30分～ 記念式典二部
(部活動発表等)

祝賀会 午後6時～午後8時

会場 シェラトン都ホテル大阪
(近鉄大阪上本町駅直結)

参加費 6千円

締切 10月10日(水)までに同封のハガキにて、
お返事ください。



90周年の横断幕・垂れ幕・
看板が完成し、校舎および
玄関に掲示されています。

日時 平成24年9月7日(金) 12時から14時
8日(土) 9時から14時
場所 展示場所 同窓会館 2階 3階
9時から午後3時まで

阿倍野高校同窓会館

会務報告

2012年6月16日 役員・幹事会・評議員会
1. 役員改選
2. 会計報告 2011年度決算・監査報告
2012年度予算
3. その他
以上の案件は、総会にて報告いたします。

会報目次

- ① 総会案内
- ② 会長挨拶・校長挨拶
校内幹事挨拶
- ③ 母校だより
教職員異動一覧
阿倍野高校行事
同窓会委員
クラブ一覧
- ④ クラブだより
評議員一覧
- ⑤ 会員だより
- ⑧ 会計報告・年会費のお願い
東京りんご入会
ホームページの紹介
役員改選
- ⑩ 同期会だより
クラブOB会だより
募金のお願い

会長挨拶

芝蘭会会長

西田幸弘 (高17)



芝蘭会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は芝蘭会にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年芝蘭会の会長に就任して早や1年が経ちました。その間に母校の入学式2回と卒業式1回に同窓生代表として出席しました。何れのものも規律正しく進行され、清々しい印象が残る式でした。

特に今年の卒業式での卒業生代表の答辞は感動しました。内容は、後輩の事を思いやり、ご両親と恩師に心から感謝の気持ちを述べられるものでした。卒業式に出席された学校関係者の方、父兄の皆様も、私と同じ気持ちになられた事と思えます。

又、昨年の校長室で「ひとこと」で「こころ」つながる「ありがとつ」の川柳を見つけました。1年生の女生徒が学校の挨拶川柳に応募した時の優秀作品と聞きました。日常の習慣が川柳に表現された事

を嬉しく思いました。

今、日本は未成年者の悪質な犯罪が急増しています。実に嘆かわしい事であり、将来の日本を考えると、大変不安と危機感があります。しかし母校の学生は前述のよう「志学」の精神をしっかりと学び、立派な高校生に育っています。それはご両親と先生方の熱い指導の賜物と、心より感謝の気持ちで一杯です。そして、私達同窓生も母校の発展に寄与する為、一層の応援をしなければいけないと痛切に感じています。

さて、本年11月3日に母校は創立90周年記念式典が開催されます。同窓会も昨年から実行委員会に参加して、先生方、PTAの皆様と一緒に式典の準備を、熱心に積極的に進めています。

式典が伝統ある母校の歴史に輝かしいページを飾り、成功する事を願っています。同窓生の皆様の、物心両面での温かいご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願ひ申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。



芝蘭会の皆様へ

校長

笹山幸子



同窓会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

前校長奥野嘉彦先生のおとを受けまして、平成24年4月1日、第20代校長として着任いたしました笹山幸子とさせていただきます。

同窓会役員、幹事の皆様に暖かく迎えていただき、感謝いたします。

現在、阿倍野高校は、「変化」「進化」「挑戦」を合い言葉に、校歌の二節にある「理想の学園」「平和の学園」「叡智の学園」づくりをめざしております。お陰様で、学習指導、生活指導が功を奏し、生徒たちもよく努力した結果、進路実績は着実に伸び、規範意識も定着確立しております。そして、本校は、本年度創立90周年を迎えます。11月3日の八尾プリズムホールでの記念式典、シエラトン都ホテルでの記念祝賀会に向けて、実行委員会を中心に準備を進めております。本年度の自治会役員たちも、「90周年」という記念の年の体育大会、文化祭を盛り上げた「90周年記念事業に積極的に参加して成功させたい」と意気込んでおります。

過去と未来をつなぐ周年事業をとおり、阿倍野高校90年の歴史の持つ底力を、「オール阿倍野」体制で、ご披露したいと存じます。記念事業実行委員会会長は、同窓会長西田幸弘様にお引き受けただいております。どうぞ同窓生の皆様にはいっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、同窓会のみならずのご発展を心より祈念してご挨拶とさせていただきます。

芝蘭会の皆様へ

前校長

奥野嘉彦



芝蘭会会員の皆様におかれましては、ご清祥にお過ごしのことと拝察いたします。4年前、前田嘉昭第18代校長よりバトンを引き継ぎました。以来、数多くの同窓生の皆様のお力添えを賜り、阿

倍野高校で若者の育成に全力投球で取り組み、無事定年を迎えることができました。皆様のご支援ご指導に對しまして、心よりお礼申し上げます。

芝蘭会は、平成23年度より西田幸弘会長をはじめ多くの方々役員等を引き受け、たくざり、力強く歩んでおります。近くで活動を拝見させていただき、大変うれしく思っております。

さて、秋には創立90周年の記念式典等が予定されています。皆様の物心両面にわたる絶大なるご支援を賜り、成功されることを祈念申し上げます。

皆様にお会いできることを楽しみにしております。

校内幹事挨拶

校内幹事

藤 一郎 (高27)



いよいよ90周年の年となりました。間もなく90周年記念式典も開催されます。母校に赴任して3年目を迎えております。90周年を迎えるための準備時間はあつとつ間に過ぎ

てしまいました。芝蘭会の執行部の方々や、歴代の校長先生のご尽力のもと、微力ながらお手伝いをさせて頂いております。何かと力不足のところを、PTAをはじめ、学びねつと阿倍野やサポーター会の皆様のお力も拝借しながらここまで進んで参りました。

新任で務めた学校では10周年の記念行事、2校目と3校目の学校では30周年の記念行事を経験して参りましたが、やはり阿倍野での90周年は味違つて感じられます。諸先輩方の培つてこられた伝統を一層強く感じて準備をさせてもらっております。

今年度の文化祭では、90周年を記念した展示をさせて頂く予定になっております。先輩方が残された品物や、卒業されてから寄贈していただいた品物を多数、生徒や保護者、来場された方にご覧いただくこととなります。大正、昭和、平成の三時代のいろいろな様子を知らることができるのではないかと考えております。現役の平成時代の生徒も、母校の伝統に触れることができます。

同窓生の皆様と式典でお会いできることを楽しみにしております。今後とも母校の発展にご協力賜りますようお願い申し上げます。皆様の益々のご発展を祈念申し上げます。

母校だより

進学校への歩み

進路指導部

南口龍一

先々代の前田校長から「この学校の式典は俺がちゃんとする。お前は阿倍高の進学実績を何とかせい」と言われたときのこと。今も鮮明に覚えています。意気に感じた私は、それまで内々で暖めていた「名門阿倍高復活私案」というレポートを二気に書き上げました。平成18年3月1日のことだ。

まず長期目標(6年後)として近畿圏の国立公立大学に10、関関同立に30、産近甲龍に60、計100名の合格達成を目指す。その為の中期目標(3年後)として、今はやっていないが当時は産経新聞が毎年2・3月に進学校ランキングを発表していた。近畿大学に30名以上の合格を出せば必ず産経新聞に校名が載る。それは直ちに塾や中学の先生が見る。生徒や保護者も見ると、これが達成できれば抜群の広報効果となる。進学校への階段を上る第二歩となる。

さて、その為の短期目標(1年後)である。特進クラスの設置―即座に頭を過ぎったものがこれだった。

実は、翌年の平成19年度から府立高校は学区再編が為されることが決まっていた。「奇貨居クベシ」とはこのこと。この学区再編のタイミングを捉えて特進1クラス、女子のみの特進1クラス及び普通4クラスの6クラス編成を断行する。

特進クラスを作れば3年後には必ず結果を出さなければならぬことになる。クラス担任も学年団の教科担当教員も必死にならざるを得ないのだ。私立の高校が並び居る公立高校を尻目に、我々を二気に抜き去っていったのは何故か。みなこのクラス編成を採ったからだ。

私は教師になりたてのころ、初任校で特進クラスを経験している。府立高校でも出来ないこととは無い。その学校は3年後、一気に中堅校へと躍進した。たった3年後にである。

しかし私の「名門阿倍高復活私案」は陽の目をみることはなかった。しかし落ち込んだりはしなかった。二の矢、三の矢があったのだ。

特進クラスが駄目なら習熟度別コース(特進コース)を作ればよい。これは61期生の英語の授業で実現することになった。さらに64期生からは英検の全員受験が可能となった。

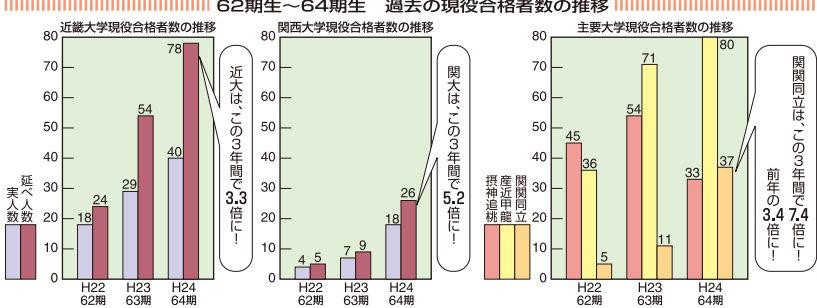
文系も理系も受験科目は英語が必要となる。英語ができなければ現役合格は難しい。まずは英語である。

また予習・復習といった家庭学習の習慣化が必要である。さらに全国的なレベルでの学力到達度を適宜計測して行くことも

大切だ。

先代の進路部長は学習キャンペーン(学習時間調査)とスタディ・サポート(自分の学力到達度を全国レベルで検証できる)を導入した。これが奏功した。横のグラフを見て頂きたい。64期生の大活躍によって長年のライバル校を今年は二気に抜き去ることができました。

これも学年団や各教科の先生方の理解と協力と頑張り、管理職の指導と助言、そして同窓会や保護者の皆様の暖かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今後とも本校の益々の発展に向けて、ご支援ご鞭撻の程をどうか宜しく願います。



阿倍野高校行事

- 4月9日 入学式
- 5月2・3日 1年宿泊研修
- 6月1日 体育大会
- 6月15日～18日 修学旅行 北海道・富良野方面
- 7月26日～8月9日 ニュージーランド語学研修
- 9月7・8日 文化祭
- 平成25年3月6日 卒業式

事務科	片山京子	黒川博文	宇田彩子	林真央	二杉治	吉井雄治	富永秀昭	畑山かおる	笹山幸子	転入	毛利典子	石田洋子	藤井好徳	藤沢忠雄	中源佳子	小山美穂	奥野嘉彦	校長	西村和夫	事務科	仲尾慶子	吉川正男	退職
	(成美高校より)	(桃合高定CSIII)	(河南高校より)	(新規採用)	(天王寺高校より)	(富田林高校より)	(花園高校より)	(長野北高校より)	(茨木西高校より)		(三国丘高校)	(狭山高校)	(懐風館高校)	(布施高校)	(懐風館高校)	(大塚高校)	(向陽台高校)			(再任用)	(実習助手)	(再任用)	

教職員異動報告

クラブ一覧

運動部				
男子硬式テニス	女子硬式テニス	男子ハンドボール	女子ハンドボール	サッカー
硬式野球	ラグビー	陸上	男子ソフトボール	女子ソフトボール
女子バレーボール	バドミントン	男子バスケット	女子バスケット	剣道
水泳	卓球	ダンス	柔道	登山ワンゲル
文化部				
吹奏楽	音楽	美術	書道	軽音エレキ
クッキング	漫画研究	図書	E S S	パソコン
放送	文芸	茶道	朝鮮文化研究	

第64期生同窓会幹事

8組	坂井利奈
7組	原田貴史
6組	日野上祥子
5組	西上悠希
4組	樋田あこ
3組	小谷野善隆
2組	左村夏美
1組	岡田菜花

◎は評議員

クラブだより

男子テニス部

- 秋季大会 団体戦 ベスト32
- 3学区大会 シングルベスト16(橋本)
- 阪南大会 シングル本戦進出(片山)
ダブルス本戦進出(岩崎・片山)
- スプリングテニストーナメント
シングル本戦進出(岩崎・片山)
- 春季大会 団体戦 予選敗退
- 堺市種目別大会
団体戦 5/27現在ベスト8(試合継続中)

女子テニス部

- 3学区大会 シングル準優勝(原ゆりあ)
- 近畿公立大会 シングル出場(原ゆりあ)
- 3学区大会 ダブルス準優勝(原・野谷)
- 春季大会(大阪インターハイ予選)
シングルベスト128(原・原田・野谷)
ダブルベスト64(原・寺口/原田・野谷)
団体ベスト16

女子バレーボール部

- 秋季部別大会リーグ戦(2部) 第2位
- 春季部別大会リーグ戦(2部) 第4位

サッカー部

- 新人戦 大阪府ベスト32
- 春季大会 3回戦 敗退

ハンドボール部

- 4~5月インターハイ ブロックトーナメント進出

ラグビー部

- 近畿大会大阪府予選 2回戦 敗退
- 大阪総合体育大会 予選リーグ 敗退
- 全国高等学校ラグビーフットボール大会
トーナメント 1回戦 敗退

野球部

- 秋季大会 1回戦敗退 ●春季大会 1回戦敗退

男子バスケットボール部

- 新人戦 1回戦 敗退
- インターハイ予選 2回戦 敗退

女子バスケットボール部

- 新人戦 1回戦 敗退
- インターハイ予選 2回戦 敗退

陸上部

- 大阪高校総体地区予選会
男子110mH9位 男子4x100mリレー予選会進出

女子ソフトボール部

- 秋季大会 1回戦 敗退(対方8-9)
- 春季大会 1回戦 敗退(対布施1-4)

バドミントン部

- 公立高校大会予選
1部女子ダブルス3位(東本・飯田)
男子ダブルスベスト4(宮口・堀内)
男子シングルスベスト4(堀内)
- 3学区大会 II部シングルベスト16(野口・八木)
本戦ベスト8(飯田)
- 大阪冬季大会 ダブルベスト64(東本・飯田)

卓球部

- 大阪高等学校卓球選手権大会 1回戦 敗退

吹奏楽部

- 芸術文科祭参加
- 管弦打楽器ソロコンテスト(地区大会) 杉本 銀賞
(大阪府大会) 加納 銀賞
(関西大会) 平湯 奨励賞
- 第6回「春の風にのせて」コンサート ●第27回定期演奏会

茶道部

- 近畿高等学校茶道部大会(10/30)国立京都国際会館
大阪府代表8名のうち阿倍野高校2名参加
- 大阪府芸術文科連盟、茶道部会研修(10/6)府立大手前高校
講演と実技に参加
- 国土交通省近畿整備局主催はなやか関西茶会(11/20)大阪城西の丸庭園
府立大手前高校、進手門学院高校、大阪桐蔭高校とともに享主として参加
- 大阪高等学校芸術文化祭にて(1/28)天満橋ドーンセンター
呈茶席担当

軽音エレキ部

- ランチライブ(12月)昼休み視聴覚室 ●帝塚山音楽祭合同ライブ
- 年に3~4回定期的にランチライブをおこなう ●文化祭のライブ

音楽部

- 「どっぶり昭和町」野外ライブ

文芸部

- 定期的に小説を創作 部誌を発行(数冊図書館にあり)

ESS部

- ALTの先生と英会話、英語を用いたゲームをする
洋画鑑賞、英検対策の勉強

美術部

- 大阪高等学校芸術文化連盟展
入選 グラフィック分野(藤丸真由・松村優里) 絵画分野(上代竜平)
- 第6ブロック絵画展参加

評議員一覧

(敬称略)

期生	名 前	期生	名 前	期生	名 前
女1		高8	勝田(藪田)昌子	高38	河村(給田)朋子 岡本 禎晃
女2		高9		高39	杉岡 雅仁 梁本 季實
女3		高10	加藤 夫佐子	高40	川西 恵美子
女4		高11	奥西(奥西)良江 中谷 一夫	高41	
女5		高12	藤本(吉本)富美子	高42	正岡(松本)明子 正岡 研地
女6	荒尾(岩田)松枝	高13	西村 力	高43	松原(山本)純子
女7	吉村(吉村)美代	高14	五島 常武 小笠原(浅井)富美子	高44	谷 貴彦
女8	井関 美喜恵	高15	貴瀬 昌義 藤原(西川)和子	高45	森谷 真由美
女9		高16	中山 裕	高46	木村 友紀
女10		高17	宮内(風野)勝子 黒川 年雄	高47	藤井 則和
女11	小橋 豊	高18	森本 利彦 浜田(西尾)清美	高48	中野 志麻
女12	井上(宮沢)富子	高19	小川(永田)恭子 石野 満夫	高49	永島 裕士
女13		高20	松井 玉江	高50	日下 絵美
女14	竹花(重松)敏子	高21	西田(松原)せい子	高51	奥 栄子 菊田 匡
女15	稲葉 のぶ 笹岡(友田)敏子	高22	関(堀田)志保子	高52	淵脇 裕之 村山(石田)祥子
女16	太田(太田)富美子 西村 玲子	高23	佐藤(庄司)起代子 竹本 英二	高53	杉谷 洋紀 竹本 葵
女17	柴山(西田)美保子 橋本(小畑)胡永	高24	谷口 雅彦 大賀(米田)真理子	高54	水田 亜由美
女18	和田(倉田)千代子 田宮(広瀬)美千代	高25	小林 邦雄	高55	福井 雄大 武居(寺尾)祐子
女19		高26		高56	吉田 真理
女20	杉井(丹羽)正子	高27	山田 博司 山尾(保々)真弓	高57	
女21	三木(長浜)満江	高28	樹村 茂樹 東條(森下)佳代子	高58	大澤 一貴 迫田 宗大
女22	坪井 千恵子	高29	西井 勉 午房 尚	高59	林 榮美 籠谷 舞
女23		高30	佐竹 章弘 渡辺(中野)梨恵		有本 和弘
高1		高31	田中 敏雅 疋田 永仁子	高60	福村 達耶 阿部 成寿
高2	清野(村井)輝子 毛利 泰子	高32	西田(野田)恵美子	高61	
高3	松岡(桐本)朝生	高33	岡田(前田)有紀子 加納 孝幸	高62	岡崎 幸太 吉永 千紗
高4	大菊 佳代	高34	正垣 圭三 岩坂(杉田)智美	高63	野田 淳仁 西本 琴美
高5		高35	有田(中島)明里子	高64	西上 悠希 坂井 利奈
高6	菊田 朋義	高36	平山 剛 田中(北橋)靖子		
高7	田土(山田)和子 吉村 洸二	高37	林(中川)喜代子		

※空欄でお名前のない回生は、評議員がいないか住所不明の場合です。事務局まで至急ご連絡下さい。(原則 各回生2名です。)



平成23年度返信八カ字通信欄より(敬称略順不同)

女学校

●この度は何かとお世話になり有難う存じます。何とか元気に過ぎて居りますのでどうかよろしく、お願い致します。皆様にもろしくお伝え下さいませ。6人目のひ孫が授かりました。

田中 翠 女7

●色々とお世話になり厚く御礼します。今年度分会費、別便おとどけしました。よろしくお願ひします。来年の創立90周年には老齢(95才)にて失礼します。あしからずよろしくお願ひします。当日御盛会お祈りしています。

吉田ヒサ 女8

●芝蘭会総会のご案内、有難く拝受いたしました。来年度は母校創立九十周年を迎えるのと、こゝ過ぎ来し方をしみじみと思い出してあります。卒寿もなれば過ぎ、些か身体も不自由になりましたので、総会には欠席させて頂いたでます。母校並びに芝蘭会の繁栄を祈念申しあげます。

藤森敦子 女9

●故主人の仕事がダム建設で、昭和15年結婚と共に中国に行き広々とした所での生活でした。戦争に負けなかつたらすつとあちらに住んでいたらどうかな(笑)いたま市緑区中尾-3095)思ひます。10月の誕生日をひ孫までせて寄つて貰いました。何とか元気にいらしてあります。

古村綾子 女10

●まだ生きています。今年の10月で満93才になります。足腰が不自由でも出席は出来ないですが、なつかしい昔の同窓生を思い出しています。丸山小学校から阿部野高女へすすみました。約80年前のことですね。芝蘭会の益々の発展を祈ります。皆様お元気で過ごして下さいませ。

永田権千代 女10

●何時もお世話になります。会報ありがとございしました。おかげ様で90才を過ぎましたが毎日元気で暮らしてあります。今後共よろしくお願ひします。皆々様によろしく。

片山美子 女11

●世の中騒がしくてあまり健やかな晩年を送る事がむづかしいと思ひます。でも皆に助けられてまあ何とかじつりやっています。

泉 喜美子 女13

●会報ありがとございします。私「よく元気でですね」と云われませんが所々骨折をしていて痛みます。時々人の助けをかりますが、日常の事は出来て独り暮らしです。子供や孫が近くに居りますので楽しく過ごしています。皆様のご幸福をお祈り致します。

福田まき子 女14

●もうお終いだらうと毎年思ひながら、とうとう90歳になつてしまいました。阿部野も遠くなりにけり、と云う感じがです。半分以上を病気や障害で不本意な生涯を過ごしましたが、子、孫たちは社会の役に立っており、ひ孫も10人、皆、大して社会に御迷惑をかけることもなさそうなので、そのことでお祈りしたいと思ひています。貧しくても活気に満ちていた戦後を思い、日本の弥栄を祈っております。

薛田起子 女14

●七・八月は京都日本画協会会員の展覧会へ出品で何度も京都へ出かけました。暑い真中の「さるすべり」紅花は印象的で散歩途中は癒されました。お盆の頃から里山には「白百合」がいっぱい咲き九月はまた赤な「けいとつ」十月には「秋桜」がドラインがてら花つみを楽しみみおかげで家の中は花の絶えることなく美の保養。友にも差し上げうれしい限り…。みりの秋は特にザク口が秋の深りを映して実の色づきの美しいこと。陶器にも通じる透明感のある紅色粒を口にも含むほど甘酸っぱさがさわやかで絵にもなる懐かしさなのです。多くの種をつけ熟しはじける「ザク口」は豊稔の象徴でもあるらしい。今年は震災で旅行は中止、来春アメリカ旅行月予定。創立90周年祝賀会は母校の門を是非くぐりたいと念じます。どうぞよろしくお願ひ致します。皆様御機嫌よろしく。

齋藤美代子 女14

●お世話になりました。阿部野にきちんとするよう教えて頂いたことが今もすつと生きつづけて生活の支えになっています。11月の正倉院展は紅葉のはじまった奈奈国立博物館へ車椅子でい

五百蔵登福 女16

●お蔭様で体調は良いのですが膝が悪いので痛みはないのですが階段の登り降りが不便利です。北海道へ来て十五年になります。高齢者大学で書道が続けて居ります。娘と同居して居りますので不自由なく過ごして居ります。

将積豊子 女17

●大正14年生まれの私、大正12年生まれの夫、それぞれ趣味を友に楽しんで元気に過ごしています。アペノ時代が折りにふれなつかしいこの頃です。お作法の時間には美しく上品な岸安子先生にお世話になりました。結婚後わかつたのですが、主人の叔母さんということ、ふしぎなご縁でした。アルバムを探していたら芝専卒業写真には松平先生のおとなりいらつやいました。和服がともよくお似合いの先生でした(S.19.4/26)当時の先生をご記憶の方もいらつやるでしようね。

岸 美智子 女17

●八十路余り立つともなれど学び舎できびしく教わりしに感謝なしおり保井恩師より教わりし文法に導かれ歌詠なす我來しかりけり 和歌山「麻袋短の会」に入り毎月十首程投詠して余生の楽しみにしています。阿部野校女できびしかった授業、先生方のお顔をいつも思い出して懐かしんでいます。先生方のおかげで今の私が在ると思ひます。

中田千津子 女17

●神奈川県海老名市に自宅があるのですが最近、横浜の方で三年位前から住んでいます。連絡は、横浜の方へお願ひ致します。

堂本恵子 女18

●数年前から認知症で、本年初頃から市内のケアホームに入所させて居り、歩行、会話不能。小生(ヒサエ・夫)は殆ど毎日面会に行つて居りますが衰弱が著しく心配して居ります。女学校当時の松田さん(藤井寺市在住の方)は、昨年死去された事は前回お知らせした様に思ひます。又会費は前年度迄はお支払した様に思つて居りますが、未払い分がありましたら、仰つて戴ければお支払い致しますが宜敷くお願ひ申し上げます。以上、夫、田中利信

●芝蘭会同窓会の御案内頂きいつも感謝申し上げます。高齢による足腰の劣化で御無沙汰ばかりで御無礼しておりますが、常に母校の益々の御発展をお祈り申し上げます。有難うございました。

福島恭子 女19

●昭和30年代、東豊中の「ニュータウン」で暫く暮らしましたが、隣の新婚さんの奥様は高校5回生の後輩でした。大阪に帰つてまいり半世紀近くになります。右隣はお医者様で只今三代目の若先生の代です。奥様は阿倍高の後輩です。一度ならず二度迄も隣は後輩といつ不思議な御縁を得ております。気さくで明るく親切な後輩ですので公私共にお世話になっております。

宮永英子 女20

●何時もお世話様になり有難うございます。今後共よろしくお願ひ申し上げます。

田中嘉子 女20

●創立90周年の御祝賀会、皆様と共にお祝ひできます事、心より嬉しく芝蘭会館への桜の花道を通り抜け歩いてみたいと思ひます。3階、2階とミシン工場で被服省の軍服のボタン付けの仕事等していた事を思い出します。20周年の大運動会は華やかだった事、ボールの苦手だった私は置換え競走等で走つていました。

石橋悠紀子 女20

●高等女学校22回生の同期会は、2年前に終了しなくなりましたので、とてもさびしく思ひます。仲良しの間で電話交信しています。

す。時にはノートなど考えています。が、たまたま予定日に台風来襲の予報があり取りやめたこともあり、何だか残念無念です。以上近況までに。

橋本美知子 女22
●同窓生諸姉のご健康と母校の繁栄を祈念して止みます。

村山 好 女22
●高女22回生、昭和24年卒の2組の担任だった小泉千枝先生の消息がわかりません。若いと思うされているのかわかつたら教えてください。(TEL:すみ)先生の電話は、使用されていない。

松井愛子 女22
●最近身体の調子があまりよくなく家から出るのが、家族も心配します。役員皆様の御苦勞を謝し、創立90周年記念行事の成功を祈ります。

若本利子 女23
●前略ごめん下さいませ。誠に申し訳ございませんが私は体調不良のため折角のご案内状をいただいても出席は出来かねる状態でございます。今後、会報及び種々のお誘いはご無用にさせていただきますたく存じます。何卒悪しからずご了承の程お願い申し上げます。永年のご交誼本当にありがとうございます。皆様様のご健康と益々のご発展をお祈り申し上げます。かこ

松元京子 女23
●80才の人生を用心をし乍ら大切に過ぎて居ります。

藤田淑子 女23

高校

●テレビの「題名のない音楽会」で、作曲家のすぎやまこういち

さんが「年齢は傘寿です。人には30歳と云っています」とおっしゃっていました。私はこの言葉をいただき前を向いて生きて行こうと思います。何だか元気になりました。皆様よろしくお願ひ致します。感謝。

毛利泰子 高2
●感性豊かな小卒後の3年間、戦中乍ら伝統ある阿倍野高女の教育をしっかりと受けた思い出はいつまでもなつかしく私の生涯を通して影響されています。美しい校舎のイメージをこわされたくなく、一度も訪問していませんが、益々の御発展をお祈りして居ります。

富澤イチ子 併1
●本年の総会の御盛況と新体制の御健闘をお祈りします。頑張ってください。本年の総会は、折悪しく、大学の同窓会と日時が重なり、先に出席の返信をしますので、残念乍ら、京都へ参ります。お許し下さい。

浅井博次 高3
●関係者に「同様には方ならぬお世話をかけお礼申し上げます。私は昨年2月、脳出血を患いその後遺症で車椅子を利用している関係で介助を受けているので、同人の援助がなければ出席は極めて難しく、出席は不可能です。その場合は悪しからずお許し下さい。

石堂治男 高4

●退職した会社の社員OB会と日時が重なっている為残念ながら欠席します。90周年には参加する様努力します。同期の方々が多数参加されるのならと願っています。

石黒順一郎 高4

●高齢化と共に通院が増えきました。

岡田英子 高4

●関学同窓会茨木支部総会と重なりどうしても出席出来ません。(世話役の関係上)創立90周年に向けて盛会を祈っております。

小泉雄三 高5

●毎週火曜日は近隣の人達に社交ダンスをボランティア的に教えて楽しむと共に、週5日間は卓球で平均日3時間汗を流し、月1回の試合にも頑張っています。土日はマイホームシアター兼オーディオルームで映画鑑賞やラテン、ジャズ、ボサノバの名曲を楽しむほか、ダンス仲間や卓球仲間とカラオケを楽しんだり、充実した毎日を元気に過しております。

池田邦雄 高5

●ご盛会を祈ります。

佐藤正彦 高5

●高校を出てから56年あつという間に過ぎ去ってしまいました。今やなつかしく思っているばかりです。現在御健在中の竹内徹先生や石川信子先生を囲んで会合を持っています。他の先生方が物故されて今や「こわい先生」「やさしかった先生」と懐古するのみです。阿倍高時代には硬式テニスをやっています。2011年に桜美会としてそのOB会を設立いたしました。老若男女が楽しい時が持てる事が楽しみです。芝蘭会も応援して下さい。

野木宗生 高7

●私は染色をつづけています。型繪染、今までは多方面に材料もテーマもあつかって参りましたが70代になって矢張りジャパニーズの

ハートを大切に表現し、よい品物が造れたと日々願っております。

松本もと子 高7

●会報ありがとうございました。今年は創立九十周年になるので、母校の活動がりに嬉しく存じました。私は今もカメラと共に歩いています。この夏は札幌を基点として旭山動物園、積丹半島等に行き、身近かに動物や自然に触れてパワーアップしました。総会は撮影会と重なり残念ながら欠席いたします。役員、皆々様のご尽力に感謝しております。

谷本澄子 高8

●在中国、香港17年(1994、2011)になり同窓会もごぶさたしています。来年には是非総会及び高八期会の同窓会にも参加致したく、現在も中国は高度成長が続く日本は近いうちに押しつぶされそうです。中国、香港にも阿倍高卒の駐在員が滞在されており時々なつかしく昔を語り合っています。(芝蘭会会報で高八期の記事を見い)皆様お元氣の様子何よりです。

井上三郎 高8

●昭和29年度に1年4組 荒井学級だった面々が平成23年秋にも集まりました。荒井夫人、淑子さんもお招きして、「みんな、荒井先生の徳にひかれたんやな」と話しあいました。来年10月にも「荒井学級クラス会」を開きます。

川崎一朗 高9

●いつも会報有難うございます。あれから55年、青春を高校野球で汗を流した事がなつかしく、思います。私は、新しい町での自治会役員も4年で卒業し毎日家内と約1時間ウオーキングをしています。年会費納入者が高9で25名とは淋しい思いですね。残り少ない人生を孫6人の成長と年数回のゴルフを楽しんでいます。あへ、高の発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。

新野正明 高9

●10月1日未明緊急入院いたし、数度の治療を経て冠動脈カテーテル治療(小さな金属製の網状チューブ「ステント」を埋め込み心臓血管の内壁を押し上げる)も無事に済み11月14日に退院することができました。これからは暫く養生して又小さな旅がしたいと考えております。90周年を迎えるとのこと誠におめでとございます。時間をかけて阿倍野橋からゆくり高校界隈を散策してみたいですね。随分変わったことでしょうか。益々飛躍を祈っております。

三浦清次 高10

●源氏物語研究会源リウ会代表として各県、市町村等また主にフエック国立女性教育会、NHK文化センター八王子教室で講座の講師をしています。どうぞ皆様からおさそいがあれば、どこでも講演に出かけておりますので、お待ちしております。また連絡頂ければ、現在開講中の講座のご案内もさせていただきます。

黒木睦子 高10

●母校の先輩(山上樹美雄先生)が代表の俳句結社「南風」で学

ぶこと25年。今年三月から機関誌「南風」の編集部員として活動しています。阿倍高在学中での部活(新聞部)の体験や子育ての終わった頃に受講した「校正」の知識などを生かせる場として大変充実した日々を過ごしております。「通はねば道が消ゆるよ葛の花」十月二十三日 葉子

福本葉子 高11

●平成24年11月創立90周年おめでとうございます。益々の発展をお祈り致します。いつも同窓会報芝蘭会をお送り頂きまして有難うございます。介護職として、頑張っておりますが老人介護等いろいろの面に接し考えさせられる日々ですが、自分らしい生き方をし、平凡な日常に感謝しています。

陸地裕美子 高11

●ご盛会をお祈り致します。

久間田将夫 高11

●お世話さまで。健康に気をつけて下さい。皆様によりしくお伝え下さい。

松尾裕子 高11

●昨年春には両足首骨折、秋主人が他界(77才)二年に回ぐらいて3年7組のクラス会を開いています。それはいつも出席しています。美術部に入っていました。富田克先生の個展はいつも拝見しています。

中川敏津子 高12

●今時、稀とは思いませんが「人生七十古来希なり」となりました。体力は落ちましたが、酒量は上がり元気に過しております。ことしも総会には出席できず、申し訳ありません。

辻本禮一 高12



●この度は地道な努力が実り、見事な新発定の花を咲かせられまして謹んで御祝を申し上げます。ますますのご発展とご隆盛を祈念申し上げます。

村上 信 高12

●幹事さんご苦労様です。小生終身働きわりを大事にしていきたいと思います。

南條英夫 高13

●同窓会とも縁遠くなり失礼しております。東京勤務時代には「東京りんごつ会」で魚記殿、秋の会等、大変お世話になりましたが、こちらにも失礼しております。定年後は熱帯夜のない夏(ただし冬の雪は少々大変、交通渋滞もなく人混みもない広大な大自然の生活を楽しんでおります。いずれは天王寺区の「心寺」にお世話になること計画しております。

上田 隆 高13

●11月13日、孫一人(男5才、女7才)の七五三詣りで鎌倉鶴岡八幡宮へまいりました。当日の盛会をお祈り申し上げます。

安田和子 高14

●いつもお世話をありがたうございます。今年は災害が数多くあり、被害を受けられた方には、一刻も早く心身共に立ち直って下さる事を祈っています。さて、我が14期生はあちこちで楽しいグループが出来、学生時代の様に仲間を楽しんでいます。毎年、6月の同期会に加えて関東でも楽しい集いが持たれています。元気な同期の仲間へ拍手です!! 85周年記念の名簿も届き、アペ高の歴史を感じています。私事ですが来年は2月に念頭のマチ

ユビチユ、3月にはトルコの旅が決まっております。楽しみにしています。

吉田信子 高14

●来年は卒業50周年です。一人でも多く、元気でいきいきと集まりたいですね。

小笠原富美子 高14

●91才の母の看護で多忙な日々を過しております。

糸魚川優子 高14

●野良猫ちゃん(4匹子3匹)が住みついていきます。甘えたりスネタリ…。彼等はともかくしこくおいしい食事にありつこうと知恵を絞っています。誰かもうつてくください。一匹でももつてくればとうれいしいです!! その時は高校のキフも考えます!!

甲山和代 高16

●来年は創立90周年との事一度母校を尋ねてみたいです。

小山順子 高16

●私は17回生です。17回生の西田様会長就任おめでとうございませす。嬉しく思います。大変お世話になります。ご活躍を祈っています。

石橋美知子 高17

●我々高17期生が一年の時(1962年)創立40周年記念式典が母校で挙行された。あれから早50年、2012年には創立90周年おめでとうございませす。この50年で校舎同様、世の中はすっかり変わってしまいました。元気な現役の阿倍校生は健在!! 体育祭や文化祭を見学して彼等の若いパワーを私も存分に吸収して大満足。阿倍野高校Forever!!

坂本和子 高17

●札幌医科大学教授の高田純先生が示された「放射線量6段階

区分」によりすると、A=4シーベルト以上、B=1~3、C=0.0~0.9、D=2~10ミリシーベルト、E=0.02~1、F=0.01以下となり、A~Cは危険、D~Fは安全ゾーンになるそうです。小生、昨年の8月5日にPET検査を受け、約10ミリシーベルトの量(D段階)を被爆して参りました。放射線をただ只恐れるのではなく、医学上での貢献にも大いに目を向ける必要があるように熟思する次第です。

加藤隆章 高18

●昨年の総会から年経過して、やっと、落ちつきが戻ってきました。相互に母校への思いをもちながらとても遠まわりをしてきたように思いますが、「教育への政治介入」が又ぞろ復活してこよとしてきています。私達OB・OGが、がんばらないと積み上げた歴史が崩れていきます。

山根了子 高18

●小学校教諭を退職して現在は主婦一本、主人の母の介護と忙しい日々ですが、絵手紙を通して日々感動と交流の充実した生活をすごしています。仕事している時より心ゆつたりとすごしています。あまりゆつくりだと体重増になるので注意。健康で明るく目あてをもつて生活を心がけていきます。

宮本和子 高18

●帝塚山学院短期大学は平成10年に人間文化部に(院大の)改組され院大がリベラルアーツサイエンス化したのを期に人間科学部としてあたらしく出発したそうです。リベラルアーツサイエンス大学はアメリカでは有名校が

目白押しという事らしいです。あんまり無理をしないで暮らしていける事が一番の幸せと思っております。私は今年にCDを2枚つくってみました。作曲家や編曲者や歌手の方々がプロなので結構さまになっております。(TVの「マーシャルソング等をつくる人です」毎日やりたい事がいよいよ夢のようです。

芝 初枝 高20

●芝蘭会と各同窓会及びクラス別同窓会、学年別同窓会がしっかりとつながりをもつべきです。実行委員の皆様、何卒よろしくお願い申し上げます。

池本栄一 高20

●役員の皆様におかれましては、大変ご苦労様です。来年の創立90周年の式典・祝賀会に向けての準備大変な事と思います。22日東京りんどう会に参加して行ってきました。諸先輩のお元氣な姿に接し楽しくひと時を過ごしました。

市川幸恵 高21

●3月に高21期還暦同窓会出席の折りに、十年振りに母校を訪問したのを初め、硬式テニス部OB会発足の打ち合わせのため、芝蘭会館を度々訪れることになりました。現役高校生に触れることにより、若いパワーを頂き、若き高校時代を懐かしく感じています。

田原通代 高21

●いつも、ご連絡下さいます。11月13日は、別の集会の約束があり欠席致します。来年の創立90周年のお祝いの会には出席したいと考えています。

大平富美子 高22

●元氣です。最近「にはま」ています。

石口陽一 高23

●高校23期の皆様へ、平成25年2月に還暦同期会開催、名簿の整理をします。同じクラス同じクラブ友達で声をかけあって幹事まで連絡してください。

竹本英一 高23

●総会当日は、社会人落語として西成消防署での「三日路ふれあい寄席」に出演しております。上方社会人落語連盟 泉笑会 七福亭茶錦

高橋史郎 高23

●孫五人にぎやかです。

加藤典子 高23

●親が亡くなったたり、介護が必要な年齢になってしまいました。来年(今年2012年)は、還暦同窓会もあるとのこと、参加したいと思っております。大阪に居て、近くに母校があるのも幸せだと思えます。

氏原雅奈子 高23

●在校時の3年生の時、創立50周年でした。記念メダルは大切に持っています。あれから40年…。創立90周年おめでとうございませす。今でも共に学んだ友や先生の事を思い出します。

岡林民雄 高25

●この天変地異のはげしい世の中、来年の今ごろは、どうしているかわかりませんが、家内と音楽活動にますます、がんばりたいです!!

木村政雄 高27

りがとございます。

中村麻佐子 高29

●最近、長い間会っていなかった陸上部の同期の平田二夫君に短い時間でしたが会って話ができたとが楽しくうれしかったです。

森田真司 高30

●90周年おめでとうございませす。31期生は50歳になった事を祝して「三同窓会」が頻繁に行われる様になりました。これからも阿倍高卒業生の横や縦の繋がりを大切にしていきたいと思います。

正田永仁子 高31

●90周年おめでとうございませす。31期生の瀬藤君が阿倍野高校教諭として、又、サッカー部顧問として頑張っているのが、OB会の一員として応援していきます。

正田真治 高31

●私達の時代は軽音楽部にフォーク部がありました。今はエレキ部に吸収されているみたいでとても残念です。現役のクラブの部員さんがいれば遊びに行けるのになあと思いつながら、でも、今でもクラブの卒業生同士のつきあいはあります。カラオケでも行く事になると、あの頃の時代に戻ります。時代は変わっても音楽を愛する高校生が続いてほしいなあと思えます。

北口由美 高37



会計報告

会計・吉永英則(高18)

前執行部の辞任にともない、昨年7月の評議員会で平松和子(高23)さんとともに会計に任命され、引継ぎのないまま戸惑いながらのスタートとなりましたが、相談役、新執行部、幹事の皆さまのご協力のもと、下記のとおり決算ならびに会計監査を完了いたしましたことをご報告いたします。

新執行部発足時の評議員会におきまして、「会計に携わる者にとって一番大切なものは倫理観である。」との貴重なご意見をいただきました。これを念頭に、相互牽制(出納、会計、監査の役割分担)とルール順守(帳簿類の完備や支払権限等を定めた内規を制定)ならびに開かれた会計(すべてオープン)を基本に新たな体制のもとで運営してまいりました。

この結果、収入につきましては、年会費の減少を主要因に予算比七〇万円の未達となりましたが、支出において同六四万円の圧縮となり、単年度収支は九二万円の赤字見込みのところ、実績は二万円の黒字で終えることができました。

年会費納入のより一層のご理解とご協力をお願い

芝蘭会の収入のほぼ全額が同窓生の浄財であります。前年度の年会費の納入は72件(会報発送対象者の4%)二七万円にとどまり、新入会費一五七万円(35名分)を下回る結果となりました。

これに対し、一般事務経費については必要最小限にとどめるよう努めてまいりましたが、支出の過半(約52%)は「会報発行費」(一、三二一)部発送となっており、ほぼ収支トントンの状態であります。

本年度も90周年記念式典を控え「オール阿倍野」体制で積極的に活動していくため、年会費につきましては前年度実績を七二万円上回る三百万円の収入を予算に計上し、また来たる百周年事業のための基金繰入や現役活動助成金等にも前年度に引き続き予算を配分しております。

芝蘭会の目的である「母校の発展に寄与し、進んで社会のために貢献すること」に向け、日頃のご協力を厚く御礼申し上げますとともに、年会費納入により一層のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

尚、5年分10年分まとめての納入も事務局でコンピュータにより管理しておりますので、受け付けております。納入方法につきましては将来的には「コンビニエンスストア」での決済も可能なように検討しておりますので、ぜひよろしくお願い致します。

大阪府立阿倍野高等学校芝蘭会 会計報告

2011(平成23)年度 一般会計決算

収入の部

科目	2011年度予算額	2011年度決算額	備考
前年度よりの繰越金	3,400,809	3,400,809	
会費	3,000,000	2,277,000	年会費 714件
入会金	2,560,000	2,576,000	新入会員 355名×8,000円
寄付金	0	115,000	高18期他2件
総会会費	600,000	432,000	総会参加費 72名分
その他	0	60,000	(株)サウトより
預金利息	500	483	
合計	9,561,309	8,861,292	

支出の部

科目	2011年度予算額	2011年度決算額	備考
総会費	900,000	540,173	懇親会費用等
会議費	100,000	26,928	役員・幹事会 お茶代等
人件費	500,000	298,280	事務局給与・交通費23年7月～24年3月
備品費	100,000	33,320	掃除機・冷蔵庫 買い替え
消耗品・文具費	100,000	12,264	事務用品他
印刷費	300,000	17,680	インク代、コピー代
通信費	500,000	113,191	JCOM大阪、切手代等
HP運営費	400,000	420,000	HP更新費
慶弔費	50,000	19,100	香典
支払手数料		83,020	振込手数料等(科目新設)
雑費	100,000	34,177	同窓会館鍵付け替え等
会報発行費	2,500,000	2,834,805	会報印刷・発送費
90周年事業会議費	50,000	0	
現役活動助成金	500,000	500,000	母校へ振込
NPO活動助成金	50,000	0	次年度に持ち越し
サークル活動助成金	50,000	0	"
基金繰入	500,000	500,000	基金(定額貯金)繰り入れ
予備費	380,000	0	
合計	7,080,000	5,432,938	

収入 5,460,483
支出 5,432,938
次年度繰越金 3,428,354

2012(平成24)年度 一般会計決算

収入の部

科目	2012年度予算額	2011年度予算額	備考
前年度よりの繰越金	3,428,354	3,400,809	
会費	3,000,000	3,000,000	
入会金	2,840,000	2,560,000	新入会員 355名×8,000円
寄付金	0	0	
総会会費	500,000	600,000	総会参加費
その他	0	0	
預金利息	400	500	
合計	9,768,754	9,561,309	

支出の部

科目	2012年度予算額	2011年度予算額	備考
総会費	500,000	900,000	懇親会費用
会議費	100,000	100,000	
人件費	500,000	500,000	前年度は23年7月～24年3月の9ヶ月分
備品費	50,000	100,000	
消耗品・文具費	20,000	100,000	
印刷費	20,000	300,000	
通信費	150,000	500,000	
HP運営費	550,000	400,000	HP更新、管理費
慶弔費	100,000	50,000	
支払手数料	85,000		振込手数料等
雑費	50,000	100,000	
会報発行費	2,900,000	2,500,000	
90周年事業会議費	0	50,000	
現役活動助成金	500,000	500,000	
NPO活動助成金	100,000	50,000	23、24年度分 各50,000円
サークル活動助成金	100,000	50,000	"
基金繰入	500,000	500,000	
予備費	100,000	380,000	
合計	6,325,000	7,080,000	

次年度繰越金 3,343,754

2011(平成23)年度 基金決算

収入の部

科目	2011年度予算額	2011年度決算額
前年度よりの繰越金	7,777,721	7,777,721
一般会計より	500,000	500,000
寄付金	0	0
預金利息	4,000	1,830
合計	8,281,721	8,279,551

支出の部

科目	支出
90周年事業拠出金	0
合計	0
収入	8,279,551
支出	0
次年度繰越金	8,279,551

2012(平成24)年度 基金決算

収入の部

科目	2012年度予算額	2011年度予算額
前年度よりの繰越金	8,279,551	7,777,721
一般会計より	500,000	500,000
寄付金	0	0
預金利息	1,600	4,000
合計	8,781,151	8,281,721

支出の部

科目	支出
90周年事業拠出金	5,000,000
合計	5,000,000
収入	8,781,151
支出	5,000,000
次年度繰越金	3,781,151

回生別年会費納入者一覧(2011年度)

回生	人数	回生	人数	回生	人数	回生	人数	回生	人数
現役職員		女18	12	高11	16	高30	3	高49	
旧職員	8	女19	25	高12	25	高31	14	高50	1
女1		女20	20	高13	26	高32	5	高51	2
女2		女21	6	高14	24	高33	4	高52	1
女3		女21⑤	5	高15	15	高34		高53	1
女4		女22	11	高16	21	高35	3	高54	
女5	1	女23	15	高17	30	高36	4	高55	
女6	1	併1	3	高18	21	高37	2	高56	1
女7	2	併2		高19	18	高38	3	高57	
女8	4	高1	1	高20	11	高39	2	高58	1
女9	3	高2	13	高21	15	高40		高59	
女10	5	高3	29	高22	13	高41	2	高60	
女11	6	高4	21	高23	16	高42	3	高61	
女12	3	高5	11	高24	10	高43	1	高62	2
女13	7	高6	14	高25	10	高44	1	高63	1
女14	6	高7	28	高26	15	高45		高64	
女15	8	高8	21	高27	12	高46	1	計	724
女16	9	高9	18	高28	6	高47			
女17	21	高10	19	高29	6	高48			
									2010年度 944名 2009年度 979名

NPO法人 学びネット阿倍野の活動について

佐藤弘一(高12)

阿倍高を拠点に、地域と連携し2つの事業を行っております。主な活動は次の如くです。

一、生涯学習事業

ヨガ講習会、茶道教室、書道教室、コーラス教室、古典に学ぶ 等

二、青少年健全育成事業

中学生のテニス教室、勉強合宿、読書感想文コンクール、阿倍高塾、キッズ・スポーツフェスタ、クリンアップ教室 等

阿倍高のPTA、同窓生、地域の方々のご協力で運営しています。興味のある方、詳細等、お問合せは阿倍野高校事務局へお願いいたします。

東京りんどう会 だより

浅野(竹谷)由美(高21)

今年の東京りんどう会春の総会は、5月19日・20日に例年どおり、湯河原の「うおき」(高校9・刈谷さん経営)に高女23回生から高校30回生までの三世代60余名の会員が集いました。

西田芝蘭会会長、前田元校長を始め、大阪からの参加も9名、さらに中国の深圳から早朝に成田に到着そのまま参加した会員も1名。世代を超えて、心おきなく大阪弁で語り合えるこの場をみんな楽しみに、大切にしているのです。

今年は大阪から、弾き語りの心得のある会員が三味線持参で参加したこともあって、宴会は殊のほか大いに盛り上がりました。

東京りんどう会も十年ほど前までは圧倒的に女性の参加が多かったのですが、男性の参加も漸次増え、今年は男女比が同じになりました。秋の会は10月に銀座で開催予定です。

【連絡先】

松尾忠史(高10)
TEL 045-391-3895

http://www.shirankai.jp/

芝蘭会ホームページも充実してきました。

昨年9月より本格的に移動しました芝蘭会ホームページは、皆様の温かいご支援とご協力のもと「開かれたよりよい芝蘭会」を合い言葉に運営されております。

● 阿倍野高校90周年事業のお知らせ

昨年お知らせして参りました「創立90周年記念事業」の概要が掲載されております。引続き記念事業が現役学生と保護者や同窓会の皆さんにとって有益な事業になるために、芝蘭会ホームページも大いにご利用いただき、いろいろな情報を頑張って掲載し、協力していきたいと考えております。

● 芝蘭会ホームページは全国の同窓会の皆様にご利用いただけます

同窓会員の皆さんが、同窓会、イベント、OB・OG会、同期会を開かれる場合、芝蘭会ホームページをご利用下さい。(FAX、チラシ作成などの面倒な作業が省けます。)

- ・開催日時、場所、会費、連絡先などを掲載することができます。
- ・開催後は写真や報告コメントが掲載できます。

当日来られなかった仲間の皆さんに、会の状況をホームページでお伝えすることができます。

● ホームページにどんどん反映していきます。皆さんの要望や提案を!

芝蘭会同窓会のホームページは皆さんのホームページです。新しい提案や要望をお伝え下さい。

できないものもあるかと思いますが、できる限り皆さんの声を取り上げていきたいと考えております。

「あの先生はいまどうされているか?」「現役学生の声が聞きたい」「阿倍高出身の有名な卒業生は?」

「学校周辺の街の様子は?」などなど。

※上記ホームページアドレスにどしどしアクセスを



役員改選

代 表	事務長	幹 事	常任幹事	会計監査	会 計	書 記	副 会 長	相 談 役	顧 問																						
平木 桂子(高27)	藤 秀夫(高31)	瀬藤 一郎(高27)	野村 紘子(高17)	前田 広嗣(高23)	山根 了子(高18)	岡部万里子(高17)	中山 裕(高16)	柏原 一祐(高13)	石井 重光(高13)	田中 嘉子(高20)	清野 輝子(高2)	橋本 胡永(高17)	柴山美保子(高17)	宮地 克茂(高18)	浦地 哲夫(高17)	河原 皓弑(高14)	渡辺 正浩(高28)	光本 哲郎(高17)	平松 和子(高23)	吉永 英則(高18)	佐藤由起子(高31)	川野 浩史(高31)	松下 健一(高18)	鍋島 英昭(高17)	西田 幸弘(高17)	前田 嘉昭(高18)	佐藤 弘一(高12)	毛利 泰子(高2)	村上 信(高12)	岡本 彰(高4)	道満 隆(高4)

同期会 だより



6期生同期会

井上和子(高6)

記

日時 平成24年11月11日(日)

阿倍野高校創立記念日

午後1時より(受付12時30分)

場所 天王寺都ホテル5階

「信貴の間」

当時の担任、副担任の先生方もご招待する予定です。

よろしくお願ひします。

25期同期会

代表 小川博幸

PS 何か不明の点は

竹村法子(090-8126-1079)にお尋ねください。



25期生同期会

小川博幸(高25)

高校25期同期会を左記の要領で行なうことになりました。芝蘭会広報に載せていただけ

『一の会』よりの報告

柳楽明子(高2)

一の会とは卒業担任が伊藤本一先生でしたので、お名前の一をもらって一の会と名付けました。

4月22日(日)、春雨のなか16人が心齋橋の湖月老舗料理店に集まりました。43回目の同窓会。もう最後かとも思ひながら、80歳まで続いています。寄る年波は隠せないけれど10代に戻った気分は、誰も華やき若返りました。脱原発のこと、震災のこと、体調のことなど話題はつきません。与謝野晶子の「君死に給ふことなかれ」

の詩を門田向日子さんが作曲して独唱してくださいました。会はずます盛り上がり、来年も続けましょとバトンタッチしていただけたのです。



次回の幹事は石井尚子さんと大西翠さんをお願いします。

しかし、案内状はもういらぬという方が51人中29人で寂しい思いがします。つつがなく傘寿の春を神に謝す

この同窓会は高2と女23(女学校で卒業)のメンバーの集りです。

『まごみ会』同窓会

平尾多美子(女23・高2)

高女23・高校2回生のト臈字級「まごみ会」も全員傘寿になりました。

2年毎の集いは体調不良や介護の為参加者は減り、平成24年4月20日東心齋橋の割烹「湖

月」に出席出来たのは十三名、それでも、関東から駆けつけた懐かしい顔に元気を貰いました。



今年には母校の創立90周年で、記念に視聴覚教室の充実などのため募金をしているとのこと、小額ながら協力させて頂きました。

私たちの在学中は、現在NHKの朝ドラで放映中の「梅ちゃん先生」の時代。空襲で焼け野原の中を、学徒動員でそれぞれの職場へ働きに行き勉強どころではなかったこと、そして敗戦後の混乱など二度としたくない体験がドラマ化されて「あんなものでは無かったね」と、今では懐かしい昔話になりました。

傘寿は三十と強がってもいふ迄命があるか... 次回から毎年「湖月」開催を決め再会を約しました。

31期生東京同窓会

田中敏雅(高31)

開始時間15分前に会場に着。既に到着していた4人の第声がいや〜久しぶり、全然変わってないやん...という大阪弁で迎えられました。でも、ここは東京は銀座です。そうなんです5月某日、阿倍野高校31期東京同窓会を銀座で開催しました。2011年1月、大阪では50歳を期に31期全体の同窓会が開催されて以来、大阪では頻りに色々な催しが催されるようになりました。そんな中、小生が東京転勤となり大阪の同窓達に送られた際に東京での開催を誓いました。東京に引越して早々に連絡をとり幹事を決定。知り合いに連絡をしてもらったり、昨年発行された名簿から関東在住の同窓に連絡。当日、大阪からの参加者2名を含め総勢16名で開催することができました。関東在住者の中には大阪を離れ数十年、同窓との再会が卒業以来ということ、「覚えてもらっているかな?」などの不安にかられながらの参加者もいました。

しかしそこは同窓、数十年の時を埋めるには数分の時間間も必要ありませんでした。関東在住者にとつて思いがけない東京開催で感慨もあつたよ、開始当初から定期的に会を開こう、この輪を広げよう、開始当初から定期的に行こうなどの声が上がって

ました。

15時から始まった会、二次会にも全員が参加、終わったのが20時と本当に楽しい会でした。遠く浜松、群馬、大阪からの参加者もあり大変な難かつたです。関東在住者は20名以上居ます。それから東京ではスカイツリー人気で同窓の上京者も多いでしょ、東京同窓会の開催が増える予感がします。

32期生同窓会

西尾 宜之(高32)

平成24年5月26日(土曜日)第2回目の学年同窓会を大阪難波・道頓堀ホテルにて恩師2名、同窓生91名の参加者で盛大に開催しました。

第一回目から早7年が経ち50歳となった節目の年でもあり初めて参加される友人達も多く、どんな風になつてくるのかみんなドキドキしながら当日を迎えたいと思います。

名前と顔がなかなか一致しないか、次会が終わるころには、なんとなく30数年前の記憶が蘇って会話もまとまることができるようになってきました。

最後に小泉先生から「私が初めて自分のクラスを持った記念すべき生徒達であつたこと私の番記憶に残っている皆さんに会えたこと今日はすごく感激しています」との言葉を頂いて、参加者全員が感動し大きな拍手に包まれました。

2次会は場所を変え、道頓堀の夜景が見える居酒屋でしたが、夜景よりもとにかく弾丸のように会話を楽しんでいました。午後6時にスタートした同窓会も午後10時半を回るころに次回の幹事長を谷川くん指名して無事終了致しました。



関東や名古屋、九州からも参加頂いた皆さんありがとうございました。この後、3次会・4次会とミナミの夜が長かったことは想像にお任せ致します。

卒後60年記念クラス会
澤田 洋(高4)

私たち高4・7組一同は、毎年1回クラス会を開催してきました。今年も「卒後60年記念クラス会」と銘打って5月15日に京都・新都ホテル「四川」で行いました。会食の後は「智積院」に足を延ばし「長谷川等伯」の絵を鑑賞しました。

写真の通り出席は17名でした。



卒業50周年14同期会
江上 鉄郎(高14)

平成24年6月10日(日)、幸いお天気にも恵まれ大阪城天守閣を眼の前に望めるKKRホテルにて開催いたしました。

当日は、青木先生をはじめ、石川、佐々木、杉野、平塚各先生方がお元気なお顔を見せて頂きました。同期生は57名の参加で青木先生のご発声で乾杯の音頭を取って頂き歓談に入りました。

50周年記念として、校歌にもあり、また芝蘭会80周年記念総会でも好評だった空橋を横浜から藤野真生さんをお招きして演奏をして頂きました。一同、奈良飛鳥時代の万葉の世界にしばしタイムスリップしました。その後、豪華景品の当たるジャンケン大会、藤野真生さんに無理をお願いし、ケルティックハーブの伴奏で、おごかに校歌斉唱、いつもの高校3年生の合唱と盛り上がったところで中締めとなり、引き続きの二次会では、思い出の修学旅行のハイライトの一つであった軽井沢グリーンホテルでのフオークダンスを思い出おこし、多少おぼつかない足並みでしたがマイム・マイム、オクラホマミキサーをみんなで一緒に環になつて踊るうちに青春と真ん中にまたまたタイムスリップし、大いに盛り上がり、あつという間にお開きになりました。

三次会は、毎年お決まりのコースであります北新地「グレース」に集まり夜が更けるまで飲み語り合い、来年の同期会への出席をお互いに約束して散会となりました。



高17期卒業生・田地川和子(旧姓熊田)さんは現在植物画家として活動しています。

寺川 礼子(高17)

甲南大学文学部を卒業後主婦業に専念、40歳を過ぎて初めて植物画講座を受講して絵を描き始めました。とても遅いスタートでしたが、元来の植物好きと綺麗なものが好きで、あつたことから才能が開花し、国内のコンクールを受賞、また



英国 Royal Botanic gardens Kewに短期留学の機会を得て、現在は朝日カルチャーセンター講師のかたわら、国内外からの植物画制作の仕事の依頼を受け、制作活動を行なっています。植物を愛し、植物学を踏まえた彼女の作品は、植物の美しさ繊細さと共に植物の生命力を感じさせ、見る人に感動をあたえます。

高校第15期・同期会開催のお知らせ

この度左記の通り同期会を開催致します。15期のみならず、お待ちしております。

日時 平成24年10月21日(日)
12時より
場所 天王寺都ホテル

【連絡先】
幹事 嶋田 周(高15期)
☎090-6052-13600
勝見貴子(高15期)
☎090-5605-11516

高校第23期・還暦同期会開催のお知らせ

○平成25年2月10日(日)
○天王寺都ホテルにて
還暦同期会を開催致します。
23期のみならず、ぜひ集ま
りましょう。

案内は秋にお送りします。
【連絡先】
幹事 前田 広嗣
竹本 英二
☎072-953-77416

事務局より

同期会・クラス会・クラブ・OB・OG会等を開かれた回生の方また、同窓生の中でご活躍の方をご紹介下さい。会報誌に掲載させて頂きます。
その際、字数が決まっておりますので、よろしくお願ひします。お写真も合わせてお送り下さい。
なお、原稿は一行12文字、40行程度でお願いします。
※いずれもタイトルをつけてください。タイトルは行数に含みません。
原稿はお手紙 FAX Eメールでお願ひいたします。お写真は必ず、ご返却いたします。

同窓会事務局

TEL・FAX 06-6627-1004

E-mail shirankai@oct.zaq.ne.jp

☆事務局：月・水・金 10:30~14:00

その他の時間は、留守番電話かFAXにてご用件をお願いいたします! 回生・お名前をお忘れなく。後ほど、ご連絡いたします。

☆学校へのお電話はお控えください!

クラブ OB会 だより

阿倍野高校テニス部 桜美会関東の集い

米谷 成立(高23)

本年1月18日、東京の日比谷公園にある「南部亭」で12名の会合を開きました。

昨年、母校のテニス部のOB会が再発足したのに刺激を受け、関東地区に居住する有志が集い、遠く母校を離れ帰阪できずに過ぎてきた仲間と声をかけての開催です。

集まってみるとほとんどの方が卒業以来、母校を離れ久しく関東で過ごしてきた方々です。

開宴当初は50代から80代の年齢差に戸惑いを見せていましたが、さすがにクラブの先輩と後輩です。だから、「仲間」です。すぐに打ち解けて楽しい歓談の場となりました。

なかでもテニス部の創設者であり今回の発起人である奥先輩(高3期)のユーモラスなお人柄に接し、大先輩であるにも関わらず、長年大阪を離れていた仲間(同窓生?)のように歓談していました。これもクラブ活動を同じくした人の会合です。

多感な時期に同じ釜の飯を分け合った仲間、先輩、後輩が縁あってこの関東に住まう。この縁を大切に「会える機会」をあの手この手で広げようと誓い合った日でした。



第2回 クラブOB 連絡協議会開催

校内幹事

瀬藤 秀夫(高31)

平成24年5月27日(日)午後4時より、第2回クラブOB連絡協議会を同窓会館で開催しました。

当日は、今年赴任して来られた笹山幸子校長先生も出席されました。各クラブのOB代表も22名出席されました。

幹事の佐藤弘二氏(高12)の挨拶に始まり、今年赴任してこられた笹山幸子校長先生の挨拶、前田嘉昭氏(高18)からは創立90周年記念行事につい

て話がありました。校内幹事からは現役部員のクラブ活動の実績などを報告しました。芝蘭会会長の西田幸弘氏(高17)も出席され、クラブOBの代表が中心となって、各期に呼びかけ、90周年記念行事を盛り上げていこうという話がありました。OB代表からは、現役学生とOBが交流する場を作って欲しいという強い要望がありました。

懇親会では、場所を天王寺の居酒屋に変え、各クラブのOBがクラブの枠、年齢の枠を超えて遅くまで熱く語り続けました。第3回は現役のクラブ代表生徒と顧問の先生にも参加してもらい交流する計画を立てたいと考えています。皆様も是非参加して下さい。

矢内原千鶴子さんを偲ぶ

中川 喜代子(高3)

昨年9月7日、矢内原(旧姓西野・新制3回)千鶴子さんが急逝されました。福岡県で開催された第3回国体において全国優勝するなど、剛速球投手として阿倍野高校ソフトボール部黄金時代の象徴的存在でした。文字通り「文武両道」。卒業後は大阪大学医学部薬学科に進学、研究者としてもすぐれた業績を積み重ね、大阪大学教授退官後、最後は大阪薬科大学学長・理事長としての激務の中、療養に専念する

暇もなく、無念にも帰らぬ人となりました。

思いもかけない悲報に接し、在阪のメンバー数名がとりあえず追悼集いに参列しましたが、清野(旧姓村井・新制2回)輝子先輩の呼びかけで、かつてともに汗と涙を流しながら白球を追った仲間たちが、去る6月2日、阿倍野高校近くの料亭で心ばかりの追悼の集まりを持ちました。なつかしい面々が14名も顔を揃え、当時、捕手と一塁手以外はクラブもなく、裸足で炎天のグラウンドを駆け回った60年前の青春の日々を世界選手権で優勝し、脚光を浴びる以前のなでしこジャパンの女子サッカー選手の雄姿に重ねたりして、大黒柱を失った寂しさのなかにも、ほのぼのとしたひとときを過ごすことができました。



今はただ、矢内原さんのご冥福を祈るばかりです。



ハンドボール部OB・OG 親睦会開催のお知らせ

「ハンドボール部OB・OG親睦会」を左記の通り催します。学生時代の部活の懐かしい思い出と母校の後輩の現状の活躍等を語り合います。

日時 平成24年9月1日(土)
16時~17時30分

場所 同窓会館

会費 千円

(軽食・ノンアルコール)

【連絡先】

西田(高17期) 080-11486-18280
有本(高59期) 090-6975-10841

創立90周年記念 募金のお願い!

AVLホール(視聴覚室)全面改装と設備の充実

AVLホールでは、阿倍野高校生の情報化と国際化に対応できるコミュニケーション能力を育成し国際的な活躍が期待できます!!同窓生をはじめ多くの皆様に使っていただきます。

図書室の書庫と書籍の整備と拡充

調査・研究・発表・討論など問題解決的学習のための調べ学習や読書活動に取り組める環境を整えて、自ら学び自立する力を身につけます。

募金要項 Fundraising Guidelines

- 名称 阿倍野高等学校創立90周年記念事業募金
- 募金目標額 2,500万円
- 対象事業 (1)多目的視聴覚教室全面改修 (2)図書室拡充工事
- 募金の種類 個人一口 5,000円(できるだけ複数口を希望しますが、一口未満でも承ります。)
※尚、一口以上募金していただいた方には90周年記念誌を贈呈致します。法人・団体特に定めません。
- 募金の方法 振込用紙(ホームページ参照)で郵便局にてお振込みください。

編集後記

芝蘭第60号発行に際し、多数のご寄稿をいただき、ありがとうございました。おかげさまで無事、お手元にお届けすることができました。

また本年度は90周年記念式典の開催をひかえ、皆様方には何かとご苦労をお掛けしました。素晴らしい式典となりますように努力して参りますので引き続きご意見・ご感想をお寄せ下さいます様、よろしくお願致します。

- 編集長 川野 浩 史(高31)
- 委員 柴山(雷)美保子(女17) 橋本(小畑)胡永(女17) 清野(村井)輝子(高2) 毛利 泰 子(高2) 瀬藤 秀 夫(高31)